

[掲示用]

改定： 令和6年4月1日

令和 6 年度輸送の安全目標及び計画

事業場名：	田辺運輸株式会社	労働者数：	86 人 (うち自動車運転者数 46 人)	事業内容：	一般貨物自動車運送業
所在地：	新潟県糸魚川市須沢3828	T E L：	025 - 562 - 3222	※作成者：	取締役業務部長 関澤 雅弘

事故 ヒヤリハット 発生状況	前年度実績	期間		人身事故				物損事故				ヒヤリハット(軽微な事故)				合計		総括安全衛生管理者 職氏名		代表取締役 小柳 照一	
		令和5年4月1日 から	令和6年3月31日 まで	当方過失	件	当方過失無	件	当方過失	件	当方過失無	件	当方過失	件	当方過失無	件	3	件	安全統括管理者 職氏名	取締役業務部長 関澤 雅弘	安全統括管理者 職氏名	取締役業務部長 関澤 雅弘
今年度目標	目標値	令和6年4月1日 から	令和7年3月31日 まで	0	件	0	件	1	件	0	件	1	件	0	件	2	件	前年対比(率)	-33.33%	代表取締役 小柳 照一行	
今年度実績	実績値	令和6年4月1日 から	令和7年3月31日 まで	0	件	0	件	0	件	0	件	0	件	0	件	0	件	前年対比(率)	-100.00%	取締役業務部長 関澤 雅弘	
月	行事・会議	点検整備	教育訓練	健康保持増進対策		快適な職場環境づくり		規定、基準の整備		災害防止活動		運輸安全マネジメント									
4	春の全国交通安全運動(4/6~15) 新入学(園)児を守る交通安全週間(4/6~12)	作業開始前点検 月例点検	交通安全講習会 (講師:糸魚川警察署交通課長)	健康診断・ストレスチェック完全実施、 有所見者にかかる意見聴取等事後措置、 THP取組み、メンタルヘルス対策		作業環境の改善、作業方法の改善、 休憩施設の充実、機械設備等のリスク低減、 受動喫煙防止対策		安全衛生管理規程の整備、作業標準の作成、整備		リスクアセスメントの実施、交通労働災害防止の策定、取組み、小集団活動(5S活動、KY活動など)、 職場巡視		安全マネジメントの計画策定、 担当者及び社員の教育研修、 実施状況等のチェックの実施、 是正改善の実施									
5	世界禁煙デー(5/31) アイドリングストップ運動(5/1~31)		グリーン経営エコドライブ講習会									基本方針・目標の表明 安全管理規程の頒布 安全統括管理者の選任									
6	全国安全週間準備期間(6/1~30)	年次点検の実施 ・クレーン:7台 ・重機等:3台 ・フォークリフト:2台		産業医による健康管理講習会						経営トップの職場パトロール		乗務前乗務後点呼の確実な実施 アルコールチェックの確実な実施									
7	全国安全週間(7/1~7) 夏の交通事故防止運動(7/22~31) 安全祭(1日)							リスクの洗い出し及び低減方法の検討会の実施 (安全衛生委員会併催)		作業標準改訂実施		安全衛生委員会合同パトロール 業務管理担当者教育研修									
8	電気使用安全月間 重機・クレーン災害防止運動(8/1~31)	局所排気装置自主点検(整備工場)	改訂版作業標準の周知	特定業務従事者健康診断(10名)		次年度36協会の提出(監督署) 有機溶剤・特化質作業環境測定(整備工場)						事業用自動車運転者の適性診断の計画的受診(通年)									
9	全国労働衛生週間準備期間 シートベルト着用強調月間(9/1~30) 秋の全国交通安全運動(9/21~30)		交通安全講習会 (講師:保険会社担当者等)	有所見者の医師意見聴取 健康診断結果報告(監督署)		リスク低減対策の実施				経営トップの職場パトロール											
10	全国労働衛生週間(10/1~7) 高齢者交通事故防止運動(10/1~10/31)	年次点検の実施 (整備工場機械等)	冬タイヤ等安全講習会 (講師:タイヤメーカー、整備管理者)			リスク低減対策の実施															
11	秋の全国火災予防運動 墜落・転落事故防止運動(11/1~30)			インフルエンザ予防接種								本年度活動計画の評価									
12	年末年始無災害運動(12/15~1/15) 冬の交通事故防止運動(12/11~20) 年末年始輸送安全総点検		除雪作業の安全指導、送り出し教育			次年度1箇月単位の变形労働時間制 届提出(監督署) 時間外労働実績の確認 (安全衛生委員会時)		安全衛生管理体制の見直し 安全衛生組織図の変更 緊急連絡体制の変更 管理者選任変更報告 (監督署適宜)		経営トップの職場パトロール 次年度活動計画の策定 次年度活動計画の報告(監督署)		拘束時間、運転時間の把握と適正管理 (毎日、安全衛生委員会)									
1	年頭安全祈願祭(1/6) 安全衛生委員会(毎月25日開催) 年末年始無災害運動 年末年始輸送安全総点検	事業用自動車法定点検の計画的実施 (3ヵ月、12ヵ月点検、車検) 事業用自動車日次点検の確実な実施 (毎日)	雇入れ時教育(若干名) 技能講習等の計画的取得	メンタルヘルス相談の受付 (衛生管理者、安全衛生委員長)		時間外労働実績の確認 (安全衛生委員会時)		管理者選任変更報告 (監督署、随時)		安全管理者による職場巡視 (毎日) 衛生管理者による職場巡視 (毎週1回) 毎月安全目標を決めて社内に掲示		安全マネジメント推進委員会 (安全衛生委員会併催) 初任運転者に対する指導教育 (法定項目+添乗指導)									
2	職場の健康診断推進運動 省エネルギー月間 スリップ事故防止運動(2/1~28)		職長、安全衛生責任者教育	一般定期健康診断の実施(83名) 特殊(有機・特化物)健康診断の実施(1名) ストレスチェック実施		有機溶剤・特化質作業環境測定 (整備工場)				業務担当者の職場パトロール (毎月)		業務担当者の職場パトロール (法定12項目) 運転記録証明書取得(全社員)									
3	シートベルト着用強調月間(3/1~31)		車両点検整備講習会 (講師:整備管理者)	有所見者の医師意見聴取 健康診断結果報告(監督署) ストレスチェック実施報告(監督署)						経営トップの職場パトロール		基本方針・目標の検討 安全管理規程の見直し 安全統括管理者の検討 内部監査実施									
評価○△×	○	△	○	○	○	△	○	△	○	△	△	△									
前年(度)重点施策の反省、問題点等	安全衛生委員会は毎月定期的に開催できた。また業界団体を通じて各期の交通安全運動にも積極的に参加できた。	点検は概ね実施されているが、日常点検記録表に一部記入漏れがあった。日常点検の確実な実施と記録表への記入について、再度徹底する必要がある。特定自主検査は期日どおり行った。	各種技能講習や特別教育の計画的受講を促進する。安全講習会では実技指導を含めて行った。今後も参加率引き上げに向けて、充実した社内講習会等を実施していく。	産業医と連携し健康保持増進対策及びメンタルヘルス対策についての積極的な活動が望まれる。睡眠時無呼吸症候群のスクリーニング検査を行うなど健康起因事故の防止に努めた。	リスクの洗い出し及び低減方法の検討会の議論が低調であるので、活性化が必要である。班会議や意見交換会等で意見を話し合い快適な職場環境整備を目指す。	作業標準の見直し作業については新たな作業の都度行っている。既存の作業手順書においても必要に応じて見直しを行っている。	パトロール全体が形骸化傾向で、中身の濃いパトロールの実施及び安全担当の巡回回数を増やす必要がある。既存の作業時手帳書においても必要に応じて見直しを行っている。	災害の未然防止に繋がるヒヤリハット情報の収集量が少なかった。	安全に関する情報提供を積極的に行うことができた。活動は概ね良好であるが、一部適齢診断の未受診と高齢運転者に対する指導が実施できていなかった。対象者の管理と確実な実施が必要である。												

※計画は、作業場の見やすい箇所に掲示しましょう。 ※計画は、毎月の実施状況をチェックしましょう。実施が滞り越されたものは、その理由・原因を明確にして次回の実施を確保しましょう。

※毎月の計画の実施にあたっては、事前に日時・対象・準備に必要な手順等を具体的に検討して実施計画を立てましょう。